

2004

都市環境デザインモニターメッセ

実施結果報告書

2004年9月

都市環境デザイン会議

目 次

はじめに

1. 開催概要	3
2. レビュースケジュール	4
3. 発表・アンケート報告（発表順）	
岩崎電気株式会社	6
株式会社コトブキ	8
松下電工株式会社	10
アイエルビー株式会社	12
伊藤鉄工株式会社	14
鹿島建設株式会社	16
ヨシモトポール株式会社	18
小糸工業株式会社	20
日本興業株式会社	22
4. 参加会員リスト	24

はじめに

本報告書は都市環境デザイン会議（JUDI）主催の「2004都市環境デザインモニターメッセ」の実施成果を記録集としてまとめたものです。ここに、例年どおり報告書をお届けする事ができましたことに対して、参加企業の皆様を初め、協力いただいた会員等関係者の方々に改めてお礼を申し上げます。

今年も10分と、20分の枠で実施しましたが、建設関連産業をとりまく厳しい経済状況を反映して、参加企業の減少を食い止めることが出来ませんでした。その意味でも、参加頂いた企業の皆様には、「モニターメッセ」の有用性を評価頂き、人材を始め、貴重な資源の提供と時間を割いて頂いたことに対して、重ねて、御礼申し上げます。

一方、都市環境デザインの必要性やそれに答える理念は、安全性やユニバーサルデザインなどの技術に加えて、「景観法」でも提起されている国民共通の資産としての景観の構成要素を具体化する行為としてのあり方が求められるようになってきました。そのような状況の中で、「モニターメッセ」は、プレゼンテーションする企業にとっても、また、それにコメントを加える会員にとっても、どのような視点からコミュニケーションを図っていくことが、最も、効果的に時間を使うことになるかということについて、再度、検証を加えるべき時期を迎えたのではないかと考えられます。これまでのモニターメッセで培われた、都市環境デザインへの問題意識の交流や、景観材の具体的な技術やノウハウの深化などを基盤として、景観の新時代を迎えるのにふさわしい「モニターメッセ」のあり方を、企業の皆様と会員の協働で探って行きたいと考えております。

もちろん、今回も、数多くの新しい技術のプレゼンテーションを興味深く見せていただきました。議論で提起された意見やアンケート表に記入された提案が、より質の高い都市環境づくりをしていこうという刺激になり、参加企業の皆様がこれからも理念やコンセプトを熟慮しながら、デザインや形とともに社会的に有用な商品開発を進めていかれることを希望いたします。ささやかではありますが、この報告書が、新しい変革の時代に向かって企業活動を進めておられる皆様に、少しでもお役に立つことができるようにと願っております。

2004年9月

都市環境デザイン会議・事業委員会
モニターメッセ 担当 井上 正良
(株)アーバンデザインコンサルタント)



開催の主旨

これまで都市環境デザイン会議（JUDI）の定時総会にあわせ「都市環境デザインモニターメッセ」の場を設定し、多くの製品、技術開発事例等のプレゼンテーション、モニター批評等を行ってまいりました。過去11回の「都市環境デザインモニターメッセ」を開催してきました。発表された製品等も160例以上に上ります。

新技術開発、新製品等の発表と、モニターメッセ・レビューとして実施事例、改良事例の報告、の2種類の発表形式の枠を設けました。モニター側とプレゼンテーション側の意見交換、交流の場としたいと存じます。

開催にあたって

この十数年来、わが国においては魅力ある都市空間を創造する様々な取り組みがなされてきております。多くの公的機関や都市環境にかかわる企業において、都市景観を美しく、またうるおいのあるものにするための活動が行われています。

「都市環境デザイン会議」は、都市の環境をより良いものとするために、分野の違いを越えて積極的にこれに関与したいと考える人たちの集まりです。土木・建築・造園・デザイン・照明などの多岐にわたる分野、学会、行政、コンサルタント、設計事務所など多くの立場の人々の参加（今年1月1日現在で会員数486名）を得て、全国的な活動を行っております。これは、ひとえに皆様方のご理解、ご支援、ご努力によるものと深く感謝しております。

「都市環境デザインモニターメッセ」は会議の総会日にあわせ、1993年からはじめ、今年で12年目を数えます。本年度も、会議のメンバーが自ら社会的、専門的なモニターとなり、都市環境の開発、素材の供給、技術の開発などに関与される産業界の方々のご協力を得て、双方向型の情報交換の場として開催します。需要側の声、供給側の事情、取り組み方などの情報交換を活発に行う機会として、本メッセが良好な都市環境の形成に役立つことを願っております。

より豊かな都市創造と企業的发展に向けて、本活動の主旨にご理解いただき、積極的なご支援ご協力をお願いする次第です。

都市環境デザイン会議

開催概要

名 称：2004 都市環境デザインモニターメッセ

開催日時：2004年7月17日（土）

予定時間

14:00～17:00（モニターメッセ）

17:30～20:00（懇親会）

会 場：○モニターメッセ会場

東京大学 弥生講堂

東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内

TEL: 03-5841-8205

最寄駅：南北線「東大前」駅下車徒歩1分

千代田線「根津」駅下車徒歩8分

○懇親会会場

東京大学 山上会館 1階食堂

東京都文京区本郷7-3-1

TEL: 03-5841-2320

最寄駅：丸の内線「本郷三丁目」駅下車徒歩10分

主 催：都市環境デザイン会議

〒113-0033 東京都文京区本郷2-35-10

TEL: 03-3812-6664

運 営：都市環境デザインモニターメッセ運営事務局

〒113-0034 東京都文京区湯島4-2-1

TEL: 03-3816-5831 FAX: 03-3816-4249

モニター：各省庁・自治体担当及び関係者・都市計画
コンサルタント・建築設計事務所・各種デ
ザイナー・大学教授・建設業メーカー等
（以上、都市環境デザイン会議メンバー）

2004 都市環境デザインモニターメッセ スケジュール

2004年7月17日

14:00～ あいさつ
主旨説明

	会社名	プレゼン担当者	タイトル
発表順 1 14:05～14:25 ◎新作20分	岩崎電気(株)	牧井 坂田 佐藤	「安心して暮らしやすい社会の実現」交差点、照明、広場照明について
発表順 2 14:27～14:47 ◎新作20分	(株)コトブキ	上野山 篠崎 清水 常盤 難波 藪本	新エクステリアサインについて 「間伐材(REO処理)使用サイン、 メッセージキオスク システムサイン」
発表順 3 14:50～15:10 ◎新作20分 ※10分休憩	松下電工(株)	小園隆嗣 横井裕	“光の表現軸” 景観照明新商品Luminascapeのご紹介
発表順 4 15:20～15:30 ○レビュー10分	アイエルピー(株)	嶋田 司	スーパーバリアフリーシステムの展開について
発表順 5 15:32～15:42 ○レビュー10分	伊藤鉄工(株)	藤繁俊吾 浅山茂樹	スリット側溝蓋R部の施工例
発表順 6 15:45～15:55 ○レビュー10分	鹿島建設(株)	塚本貴 柵瀬信夫 海 江田誠司	新しい素材を用いた剥離材について
発表順 7 15:57～16:07 ○レビュー10分	ヨシモトポール(株)	飯島 斉藤 瀬口	各種材料を生かした景観材料としての物造りについて
発表順 8 16:10～16:20 ○レビュー10分	小糸工業(株)	押井伸明	防災公園の照明設備 LEDソーラー照明など
発表順 9 16:23～16:33 ○レビュー10分	日本興業(株)	藤谷 康 秋田耕治	環境舗装

16:35～ 講評・意見交換会

17:00～ 終了 懇親会へ

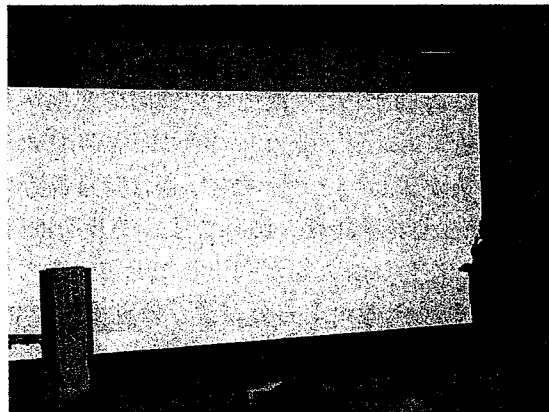
テ ー マ 「安心して暮らしやすい社会の実現」 交差点、照明、広場照明について

所 在 地 〒105-0014 東京都港区芝2-1-28

TEL 03-3769-8422

FAX 03-3769-2182

プレゼン 牧井 坂田 佐藤
担当者



◆アンケート結果

- ・是非、今後とも進めて欲しいです。駐車場への展開も楽しみです。
- ・老人がゆっくり歩いてもわたる途中で消えないのだろうか？
- ・制御ボックスは、小さくならないのだろうか？ ポールの中に収めたい。
- ・駐車場内の安全、安心システムとしてデザインしたい。
- ・横断歩道等への導入よりも、プレゼンテーションの説明にあった民間駐車場や団地屋外空間への設置が可能性和高いと思われる。
- ・維持管理費の中の電気代は50%→100%照明の中で省エネ対策はされていると思うが、太陽光発電器との組合せやコンデンサー（蓄電器）との組合せ検討を！
- ・人感センサーで調光する方法はいいアイデアだと思う。
- ・ランプをナトリウムにしているのが納得できない。人はナトリウムでは認知しにくい、車は塗装なのでヘッドライトの明かりを反射するが、色の判別のできない状況では人は認知ができない。
- ・地方の郊外部で効果的な照明だと思いました。省エネ効果が、どの程度あるのか明確にした方が良く思う。
- ・お話のあった駐車場のようにセキュリティの分野でも、もっと提案していくといいと思う。
- ・センサーに頼るわけですから、センサーの感知範囲の望ましい作り方も、パンフレットに記載するといいいですね。ポール的位置などが難しそう。人の歩く速度もいろいろ試してみて、その結果も資料化するとよい。
- ・上下二分されているように見える。シルエット視（下）と逆シルエット視（上）の組合せになっている。人物が白いスキンの黒い服を着ているとうまく見えるのかという気がした。電気代は安くなるのか？
- ・単純だがなかなか興味深い。単純なだけに装置は（ポール、ライト高さなど）簡潔なデザインに。事故等が万一あった時に、責任問題はどうか。過失度。
- ・省エネに貢献するシステムと高く評価できます。但し、どの程度の節約になるのか、イニシャルコストとの関係が不明な点が残念。
- ・維持管理が道路管理者になると展望されているので管理者の負担にならない工夫が必要。
- ・1/2にカットして節約できる電力料金はごくわずか、これに対してシステム代は極めて高額にならないか。

-
- ・大変すばらしいアイデアを技術化されていると思います。
 - ・コストの低減化がはかられれば、広く一般的に使用されるのでは。
 - ・トータルコストにより、コスト高を吸収するフレームが必要である。
 - ・センサーの反応速度が気になる。死角はないか。しかし、農道などのある地方部では確かに有用。
 - ・省エネ性は評価するが、走行時に明暗の変化が発生することにより、不慣れな運転者は動揺するのではないか。「逆シルエット云々」は今回の説明になくてもよかったと思うが。
 - ・夜は暗い方が美しいと思います。通常時は無点灯とするくらいの考え方でよいのではないのでしょうか。その意味でも大変意義深い製品です。普及を期待します。
 - ・照明については、耐久性が向上してきています。それに対してセンサーや無線装置の耐久性は如何か。無線の場合他の無線によるカクランは大丈夫ですか。
 - ・費用対効果（電力節約）の程度はどうか。
 - ・システム内容についてはよく解ったし、よい商品と評価できる。図やイラストを見ると単なる機能ボール（仮設のような）で、デザインされていない。昼間も街並み景観要素なのだから、Good Design を開発されたし。
 - ・コンセプトは評価できる。イニシャルコストは？ 無線機、センサー、制御ボックス等の付帯物と照明灯とのデザイン的な一体化が必要である。
 - ・システムのすぐれたものだと思うが、トータルコスト評価が必要。無線機ボックスのデザインや設置位置の工夫があるとよい。信号連動型も必要だろう。
 - ・視覚障害者用誘導ブロックの色味が、消えてしまうのではないのでしょうか。この商品に限りませんが、全体的に照明メーカー、デザイナーともにブロックを見せることに対し気にしていないような気がします。
 - ・なぜ1 / 2点灯なのでしょう？ 高圧ナトリウムランプの演色性能は？
 - ・着眼点よい。無線機ボックス、制御ボックスもデザインすべきです。
 - ・良いと思いますが、センサーのメンテナンスが困るのではないですか。
 - ・スピードを上げて走っているとき急に明るくなって、危険ということはないのか？ という面のみが心配で光公害対策としてはとても気に入りました。落ち着いたある夜景の創出という意味でも、まさに必要だと思う。
 - ・暗い所で使用する物であっても、デザインが昼間も好感度があるようなものであって欲しい。
 - ・交差点照明／ドライバー側からの見え方に、何らかの価値を積極的に付ける方向もあるのではないのでしょうか？ 信号と同じように注意して停止するという行動パターンに対応できる照度変化とか。
 - ・トータルとしてどのくらいの節約なのか、はっきりするといい。駐車場等の方が展開しやすい。
 - ・初期投資と節電量のバランス？
 - ・採用が検討できる（コスト面はイニシャルとの比較で論ずる必要ない）

会社名 株式会社コトブキ

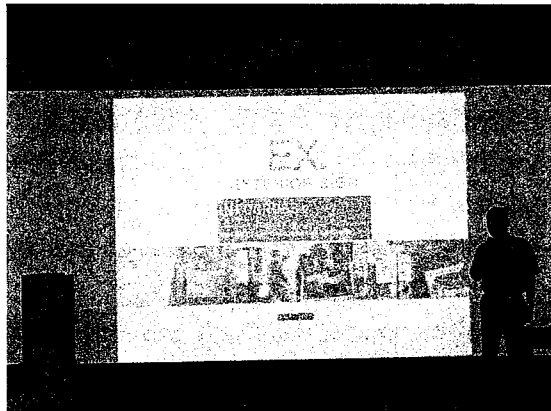
テーマ 新エクステリアサインについて
「間伐材（REO処理）使用サイン、メッセージキオスク、システムサイン」

所在地 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-2-1コトブキビル

TEL 03-5280-5410

FAX 03-5280-5768

プレゼン 上野山 篠崎 清水
担当者 常盤 難波 藪本



◆アンケート結果

- ・LEDの明るさを知りたかったです。
- ・オプション（バスの遅れ等）は売れそうだ。設置場所のデザイン（ポケットスペース等）まで提案されたいかがか。（滞流する場所としてのデザインとして）
- ・音声案内は健常者にも便利。今後のハード、価格等の改良も含めて展開していただきたい。
- ・ユニバーサルデザインに取り組む姿勢はすばらしい。子供～軽度の知的障害にも充分対応できるようなわかりやすい記号化、シンプルなデザイン等、改良の余地あるのでは？
- ・人感センサーによる反応では設置場所の環境指定が必要ではないか。→このサインの前に来るのは通行人ではなく、案内を求めている人のみという状況を作らなければならない。
- ・歩行者ITSに対する提案をすべきではないか。（人感センサーではなく）
- ・音声のボリュームが、周辺に影響はないか気になる。
- ・遠くから見て音声誘導だというように、すぐわかるデザインにしてください。
- ・操作ボタンシステム、介助の人もわかるようにボタンに色をつけるとか。操作案内ボタンだけ大きくするなどボタンの差異をつくると、よりわかりやすいのではないか。アドバイスされた方々の評価ポイントを説明してもらおうとよかった。
- ・遠くから見てわかるサインなどの視覚的なデザインも考えて欲しい。
- ・使いやすいのか？ 本当に他のシステムと比べてよく利用されるのかわからない。
- ・多くの健常者には、まだるっこいのでは。音声に応答できるようにならないのか。
- ・システムの（ハードな）デザインがいまひとつ。今後に期待。
- ・字が小さくてぜんぜん見えない。こんな発表をする人がユニバーサルデザインを理解しているのか？ どうせ読めない文字は削除してはいかが？
- ・デザイン面でも、よいサインシステムとなっていると思う。コスト面がどうなっているのか？
- ・人通りが多いところでは不必要に音声を発することになり、設置場所が限定されるのではないか。
- ・ハンディキャップを持つ人への新たな利便性向上のシステムに広く利用されるものと思われる。
- ・トータルなコストダウンをより一層進めていく必要があるのではないか。
- ・資料ぐらい不足しないようにちゃんと持ってきてください。
- ・ソーラーシステムは余程人里離れたところ以外では使いたくない。システムを複雑にする程、外観に余

計な付属品が増えて街はますます乱雑になります。ストリートファニチャーはシンプルな形にすることを第一の目標にしてください。

- ・センサーの耐久性、確実性はどうか。イニシャルコストと効果の評価、ランニングコストとメンテナンスコストetc。トータルコスト・パフォーマンスをおさえPRして欲しい。
- ・音声案内システムの有効性と費用対効果を知りたい。
- ・街中サインとしては精密すぎるのでは？ インテリアサインとしての方がよろしいのでは。
- ・装置が複合化された結果、全体が重装備となり、サインという装置のスケールを越えた感じがする。携帯電話やGPS等のパーソナルな情報端末の技術革新が予想されるが、そうしたものととの関係はどうなるのか？
- ・機能的によく考えられている。コスト面が課題か？ 音声案内の利用方法をどの様に周知できるかが課題。
- ・サインが都市景観をこわす？
- ・値段がネックになりそう。ちょっとおもちゃっぽいデザインが、落ちついた又は日本の歴史的街並みの空間に合うのでしょうか。
- ・表面の仕上材の耐久性はどうでしょうか。(新タイプとして)
- ・よく研究されている。コストとメンテが課題。
- ・機能がハイテク化することでコストがUPする。この流れはいつまで続くのでしょうか。
- ・各種エレメントを独立させて案内板以外のところでも、多様に使えそうだという可能性も感じましたが。もともとそういう目的のものなのですね。
- ・周辺環境との関係も大切ではあるが、単体として撮られていないので分かりにくかった。イラストの方が分かりやすかったかも。
- ・社会実験をベースとした開発の考え方はよいとして、インターフェースの操作方法が複雑すぎるような感じと、一人の操作に時間がとられた場合、次の人はどうするのか。今の時代我慢できないのではないか。
- ・コストUPと効果の具合で、広く使えると思いました。
- ・「つえ」が倒れない工夫はいいですね。

会社名 松下電工株式会社

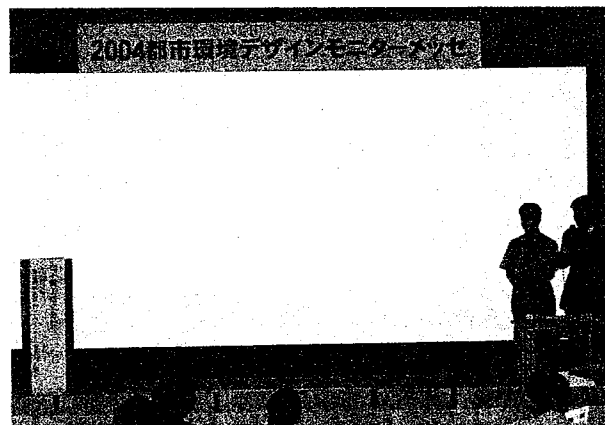
テーマ “光の表現軸” 景観照明新商品 Luminascape のご紹介

所在地 〒571-8686 大阪府門真市門真1048


TEL 06-6903-5581

FAX 06-6908-6254

プレゼン 小園隆嗣 横井 裕
担当者



◆アンケート結果

- ・デザイン Good! ミラーの明るさが知りたかったです。
- ・使いやすいそう。
- ・何年かたった時の汚れ方が気になります。少々キズがついてもそれが味になるようだといいのですが。
- ・機能的、技術的な照明への対応から、ライトアップ等、光による環境の形成にも近づいていく可能性を感じる。積極的に取り組んだらどうか。
- ・シルエットとフォルムは評価できる。ただし、他の工作物とのデザインの一体性をどう図るかが課題。
- ・フォルムデザインは全体的にスマート、シンプル、クール、アーバンな感じ(色彩はシルバーが中心か?) 都市部のランドスケープには無難なイメージだろうが、その他のランドスケープに調和が見いだせるのか?
- ・反射板タイプ(上面が平ら)だと都市部ではハト対策が必要ではないかと思う。
例えば  照らす など目立たないオプションがあるといい。
- ・多様な照明がありよと思った。
- ・基本として「人を導く(導入)光」という考えもとりいれたらどうか。使いやすいデザイン、配光もいいと思います。一般的に使いやすい。
- ・すべてミディアムグレーメタリックとなっていますが、景観の色彩に合わせて明度をかえるとか、やや色味をつけるなどは可能ですか。基本でもライトグレー、ミディアム、ダークなどのバリエーションは欲しい。
- ・よくそろっている。全体としてはスッキリしている。しかし、何か意見を求めるなら質問の多い形でプレゼンしてくれると良い。もっと開発中の案件を持ち込んだらどうか。
- ・デザインが洗練されてきている。使える場面が多そう。
- ・なかなかシンプルで良いデザインの照明器具と評価できます。建築の外構照明として売れるのではないのでしょうか。
- ・大変良くデザインされていると思います。
- ・昼のデザインに対する配慮が十分検討されていると思われる。
- ・夜の配光については充分技術的裏づけをもってデザインされているようだ。

-
- ・照明が導く景観は非常に重要と思うので、より多彩なシーンを創出するあかりを提供してほしい。ライトのポールいろんな色があるといい。
 - ・全体に使いやすそうな印象である。灯具がスマートであると感じた。
 - ・シンプルなデザインにまとめられているのは好感がもてます。全く存在感のない製品を考えてみてくれませんか。
 - ・光の表情を追求した、いいシリーズをプレゼンされたと思います。
 - ・デザインと色（ミディアムグレー）がいい。ルイス・ポールセンに少し似ているかな？
 - ・気に入りました。デザインもリーズナブルだと思います。
 - ・デザインという観点からは評価できる。他の道路付属物との関係などからイージーオーダー的な対応ができると使いやすくなる。
 - ・まとまりがあってシンプルで好感の持てるデザインだ。ただ、欧州メーカーのコピー品的イメージのものもあり。難しい課題だがシンプルと個性を両立した物を期待する。
 - ・大変よい。
 - ・デザインに力を入れた努力は充分認めます。でも最初に見せていただいたイメージの光（イメージ事例写真）と結果の光が同質なのかどうか疑問に思いました。やっぱり、光り方の追求というより器具形状にこだわったのだろうかという印象を受けました。ちょっと残念です。
 - ・デザインと機能（照度）がよく考えられている。コストが気になる。
 - ・都会的。地味な表現の照明も大切。
 - ・照明において夜だけでなく昼の景観も重要で素晴らしいと思います。
 - ・ずいぶんデザインがよくなった。安らぎ、実用、にぎわいと光が変えられるのも面白い。しかし都会には似合いそうだが、そうではない所に使える物も欲しい。
 - ・デザインの質は高いと感じますが、設置する場所や街の持つイメージは幅広いわけですが。日本の街の質は特に地域市街地の場合、必ずしも質は高くない場合が多く、そうした場所への対応が可能なデザインはないのでしょうか？
 - ・デザインコンセプトのよくわかるデザインです。カラーバリエーションなど期待します。
 - ・「日本の景観」とマッチ？ でも使われる場所は多いでしょう。
 - ・デザインはとても良い。価格と耐久性はどうか。

会 社 名 アイエルビー株式会社

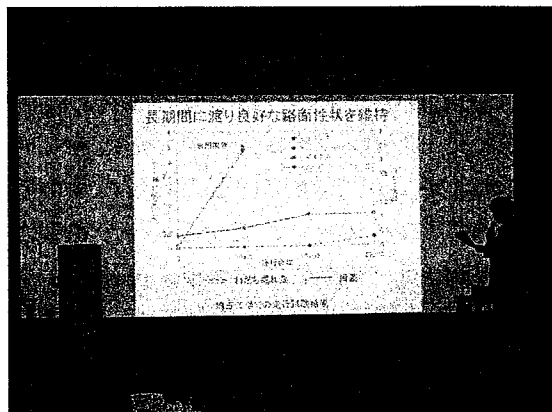
テ ー マ スーパーバリアフリーシステムの展開について

所 在 地 〒113-0033 東京都文京区湯島2-29-3
湯島太田ビル

TEL 03-3815-1711

FAX 03-3815-2497

プレゼン 嶋田 司
担当者



◆アンケート結果

- ・チャンスがあれば使いたいと思います。Very Good!
- ・透水性の有効性とのコスト効果の比較が必要。
- ・平板舗装採用の新しい展開が可能になると期待。
- ・舗装材及びHKSともに、もちろんリサイクル資材を使用していると思うが、環境に配慮した製品イメージをもう少し全面に出してはどうか？
- ・舗装構成を決定するシステム資料が必要。舗装設計指針との関係性、一般理論としての適合性、会計検査等への対応。
- ・施工費があまり高くないところが良いと思った。
- ・安全で歩きやすい歩道づくりを工夫して素晴らしいと思う。
- ・他メーカーへの可能性も期待しています。
- ・実例では、色彩やパターンがあまり景観に貢献していないように思いました。少々残念。工法がよいと思われるので惜しいです。
- ・舗装面のガタつき補正は有効そうに見える。材料がプラスチックで気になる。ブロック相互間で処置する方法では限界か？
- ・ブロック自体もだいぶよくなってきた印象。強化板による施工をもっと一般化したい。
- ・構造的にも理にかなった素晴らしいシステム評価します。
- ・勾配がきつい道路、歩道の場合期待通りの効果があるのか。段差がきつい盤下げ部についてのズレはどうか。
- ・大変素晴らしい技術開発がされた製品と思う。他社商品の対応が広くされることを望む。
- ・よい商品である。
- ・素晴らしいシステムです。いい機能を与えていただきました。変形タイプのILBではどうなるのでしょうか。
- ・いいシステムだと思います。名前が平凡です。PRにはもっとイメージのうかぶネーミングがほしいですね。
- ・シンプルで効果が高いものは非常にいいと思う。
- ・システムもデザインもずいぶんよくなりましたね。OKです。パンフレットのデザイン工夫を。パンフ

レットに使用されている写真やイラストが正直申して下手ですね。デザイン性の高いパンフレットにすれば設計事務所には受け入れられるでしょう。せめて黒いパンフレット並にしてください。

- ・現場のニーズに応えた製品である。一般歩道部と乗り入れ部の路盤面のレベルを変化させなくてよければ尚よい。
- ・よいシステムである。本石貼り等への使用も考えたい。コスト（施工費）の比較表がほしい。
- ・ぜひオープンシステムにしていただきたい。
- ・透水性ブロック以外ではどうでしょうか？
- ・透水性ブロックの目づまりをメンテする方法はありますか？
- ・優れている、広く活用できるように。
- ・わだちの改善にはよいと思います。しかし製品の寸法精度がよくないと段差をつくる結果になるのではないのでしょうか？
- ・高齢者にとっては小さな段差が大きな事故のもと。サンド層も使えるのがいい、もっと施工例のわかりやすい写真が見たかった。
- ・本質とは違いますが、路面パターンは時代遅れでは。システムそのものは、大変すばらしい。時代をリードすると思います。
- ・メンテナンスまで考慮されたすばらしいシステムです。
- ・これでブロックがづれない初めての商品化ですか？

会社名 伊藤鉄工株式会社

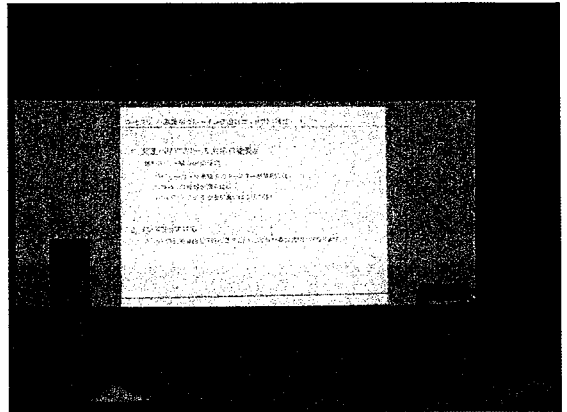
テーマ スリット側溝蓋 R 部の施工例

所在地 〒332-0015 埼玉県川口市川口6-3-14


TEL 048-258-3332

FAX 048-258-5560

プレゼン 藤繁俊吾 浅山茂樹
担当者



◆アンケート結果

- ・ Rのサイズのバリエーションは？
- ・ 構造図を示してほしい。
- ・ 連結部のデザインについて、方形のデザインにバリエーションがほしい。舗装との質感の調整がほしい。
- ・ 側溝蓋以外のツールとのデザインの統一を図れるようにされているため、採用可能性が高いと思われる。
- ・ 地味なお仕事ですが、非常に重要な部分ですね。
- ・ Rに対する追従性を参考資料として示してほしい。R部のコストダウンを。
- ・ 景観的にはよいと思った。コストダウンを進めてほしいと思う。
- ・ 細かくて安全度が高くなった感じである。R部のおさまりもいいですね。
- ・ 雨天時などのスリップの度合いは確認してあるのでしょうか？
- ・ 説明のあった下が広がったスリット図を、パンフレットに入れておくと効果的です。
- ・ 納まりはきれいだ。グレーチングのアキはどう考えて決めたのか？
- ・ デザインへの配慮が行き届いてきていて喜ばしい。
- ・ コストが課題ですかね。大量に出回れば型代が償却できるのでしょうか。よい製品と思います。
- ・ Rが変わる場合の対応は如何に。右図のような場合。
- ・ スリットの幅を6mmと設定し、製品化されている等、技術の裏付けをもって検討されていること等評価したい。デザイン的にも。使い安いものと考えられる。
- ・ 収まりがスッキリして良い。ゴムキャップはいただけない。明らかに耐用年限が異なるので長持ちしない。別の材質などで、収まりを検討した方がよい。
- ・ シンプルなおさまりですばらしい製品だと思います。グレーの製品もほしいけど。
- ・ きれいな仕上がりですね。排水能力に限界はありますか。砂利などの目づまりに対するメンテ器具も提案するといいいのではないのでしょうか。
- ・ おさまりが美しい。シンプルでよい。
- ・ ゴムキャップは必要か？ メンテ耐久性は？ 不要では？
- ・ 縁石が直接の場合、Rタイプのメリット少ない。実際はそのようなケースが(その他部材がストレート)が多いのでは？

-
- ・現場のニーズに配慮した製品である。
 - ・シンプルでよい商品だと思う。使いたい商品の一つです。
 - ・みんなが使えるような状況にしてほしい。
 - ・トータルデザインがよい。Rタイプがさらに1種あればなおよい。タバコは捨てるのが悪い。ハイヒールは細すぎる（細いのが悪い）
 - ・Rがきれいにできることは景観的によいと思います。
 - ・曲線にも使えるのがいい。ラインをむしろデザインとして使えそう。
 - ・常々鋳物は、外部空間に合う素材だと考えています。良い意味の「ブコツサ」を消さない程度の精度の追求に努めて下さい。
 - ・細部までデザインされ、自由度の高い製品だと感じました。
 - ・ハイヒールのかかと、タバコはやっかいですね。

会 社 名 鹿島建設株式会社

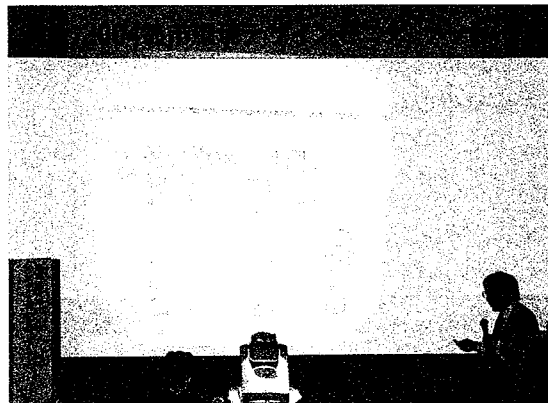
テ ー マ 新しい素材を用いた剥離材について

所 在 地 〒107-8388 東京都港区元赤坂1-2-7

TEL 03-6406-7768

FAX 03-3746-7203

プレゼン 塚本 貴 柵瀬信夫
担当者 海江田誠司



◆アンケート結果

- ・いままで取り組まれなかった問題です。是非拡げてほしいです。
- ・皮膜として、白以外の発色ができる面白い。
- ・橋台など大規模かつデザイン性が要求される施工場所への採用が期待される。
- ・昨年に引き続き環境に配慮した良い製品だ。ウェットコンクリートとGRSの組合せは、OKなのでしょうか。
- ・化粧型枠用剥離材として有用と思う。(建築でも)
- ・トータルコストとしてデータを集めて、また発表していただきたい。
- ・時間削減しつつ美しい仕上げとなり、かつ作業の方々にもよいということで有意義だと思います。コーティングされた状態ということで、仕上がり全体が暗くなるということですか？コーティングで汚れにくいともいえますか？言えるとしたらどのくらい効果がもつものですか。
- ・なかなかきれいに仕上がっている。土木のような大量にコンクリート打ちするときに向いている。
- ・毎回よいアイデアの実用化、感心します。
- ・大変有意義なお話ありがとうございます。次回も期待しています。
- ・これまで剥離材との比較で、もうすこし効果が顕著にでないものか。
- ・常に新しいアイデアをもってチャレンジしている点を高く評価できる。コストダウンにより一般的に広く使用されることが望まれる。
- ・役所に説明できるような資料がほしいですね。設計者が図面に指示する時は何と書くの？
- ・いつもながら見事な説明でありました。納得しました。
- ・メンテ、美観を含めたトータルコストでは、材料費10倍程度は吸収されてしまうのではないのでしょうか。成分の分析、気候等によるコーティング効果、耐久性を解明してもらえるといいでしょう。
- ・コストがネックか？
- ・建築の打放しにも、気軽に使えるとよいと感じました。
- ・従来の剥離材との違いが明確で、効果が評価できる。養生効果があるところは興味深い。コスト面での説得資料が必要。
- ・コストが高いのは気になるが、実により機能を備えている。
- ・おっしゃるように、打放しの味との戦いか？使い所を考えるとGood!

-
- ・土木に活用してほしい。
 - ・コンクリートの打放しは暗くなると見られないこともよくあるので、素晴らしいと思います。
 - ・建築への期待は大きいですね。
 - ・天然素材で、非常に興味深いものでした。
 - ・「みつろう」の供給は？

会 社 名 ヨシモトポール株式会社

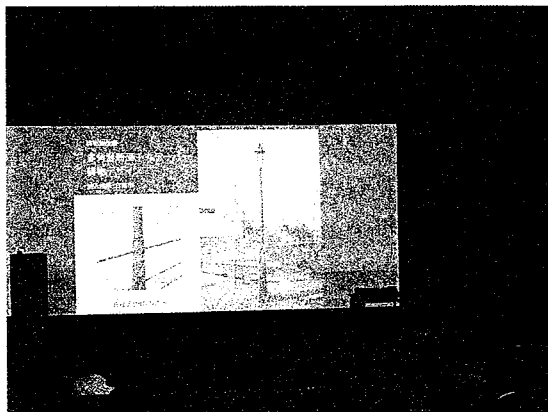
テ ー マ 各種材料を生かした景観材料としての物造りについて

所 在 地 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1

TEL 03-3214-1552

FAX 03-3212-1751

プレゼン 飯島 斉藤 瀬口
担当者



◆アンケート結果

- ・テーパーは初めて知りました。美しいと思います。
- ・上、中、下段の形状を変えるより、面取りをきれいにしたコンクリートポールの方が美しい。
- ・木材を使用したポールについては、歴史的な街区で今後採用可能性が高いだろう。
- ・しぼりは興味がある。材料の複合化のポールメーカーとしてのメリットが明確でない。デザイン主導でしかない。
- ・テーパーで上部が細く、圧迫感がなく使いやすと思われる。これをもっと生かしたデザインを考案していくといいでしょう。
- ・実施例は1本のビジュアルだけでなく、連続した街並デザインとしてのビジュアル（背景の街、他の街具との関連）を見せてほしい。
- ・コンクリート+木材というのは、今後展開できそうで楽しみです。腐食はしないですね。
- ・全体としてはなかなかよい。
- ・さすがですね。
- ・角型テーパーポールに関心をもった。テーパーポール（スピニング）はよいが、アーム部とのとりあい、デザインがいまひとつ。
- ・毎度よい製品発表ありがとうございます。期待しています。
- ・デザイナーの関与は場所性に基づく場合が多い。従ってあまり汎用性はない。この点を考慮すると、汎用性の高い自社独自のデザインを考えるべき。
- ・デザイナーによる技術開発と、自社開発との区別を明確化する必要がある。
- ・デザイナーによるものについては、はっきり明示をする。
- ・ポールの太さに強弱をつけるとどんな景観上のメリットがあるのか？ わからなかった。
- ・コンクリート製品は道路のガードレールに使えないでしょうか。現在のガードレールは景観上問題になっていますが、貴社製品の技術がいかせないかと思いました。
- ・木材を使ったハイブリッドタイプは、なかなかいいですね。スピニングの技術もユニークでした。
- ・コンクリートポールが優れている。
- ・すばらしい技術だと思いますが、デザインが“やぼったい”のはもったいない。よいデザイナーとコラボレーションしたらよいのでは。

-
- ・技術的には評価できるが、これはメーカーの責任ではないが、最終的な照明柱のデザインはあまり評価できない。器具自体の主張が強すぎる。もうすこしシンプルでよいのでは。
 - ・長尺鋳物ポールはデザインの可能性が高く使いたい技術だ。コスト面が気になるが、今後期待したい。
 - ・デザイナーとの協同なら、公表すべきでは？
 - ・角型テーパーポールは何か気持ちが悪い感じを受けました。
 - ・木材を使った支柱には耐久性に問題があるのでは。桑名市の例（きれい→腐食）
 - ・デザイナーを明示することは大切です。様々なデザインの可能性がありよい。
 - ・ポールのデザインは今後の課題だと思います。
 - ・表面の表情の組み合わせは、好感が持てます。鋳物のデザイン展開も期待がもてそうですが、角型は豊かな表情を作るには、もうひとひねり必要？
 - ・デザイン性の広がる技術として非常に質の高さを感じました。
 - ・照明柱の素材もさまざま。

会社名 小糸工業株式会社

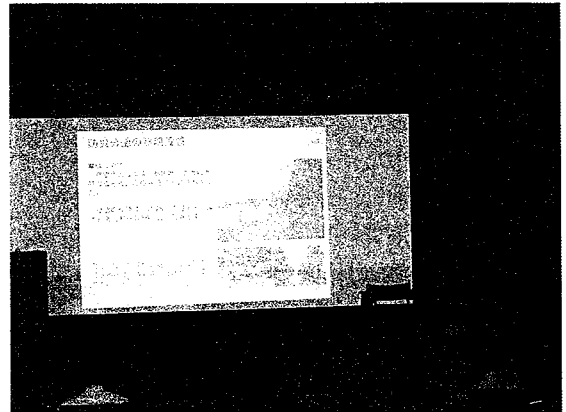
テーマ 防災公園の照明設備 LEDソーラー照明など

所在地 〒108-8723 東京都港区高輪3-5-23

TEL 03-3443-9821

FAX 03-3445-7443

プレゼン 押井伸明
担当者



◆アンケート結果

- ・ソーラーパネルと蓄電池部分のデザインに一工夫してほしい。(技術的要請とデザイン、設置場所への対応など)
- ・防災公園のみならず夜間の誘導灯は必要。防災用ということで今の機能にさらに機能を付加した商品を開発されたら。
- ・質問にもあったように、防災用とはいえデザインをもっと重視したほうがよい。
- ・誘導灯はユニット化した点で注目できる。
- ・デザインの検討が必要だと思った。
- ・LEDの文字だと思えますが遠くからも見やすいでしょうか。ふさわしい大きさはどのくらいであるとか、誘導灯を配置すべき数/何mに1つ必要なのかなど示してほしい。
- ・災害時に機能するようにしておくのはよいが、何が最も必要な照明かを考えたい。
- ・ソーラーパネル、蓄電部等のデザイン？
- ・デザイン面での配慮がほしいですね。
- ・防災を目的としたことから、この点にこだわってデザインを考えるべき、一般のデザインとは異なるはず。例えば、目立ち方、色、強度など。
- ・災害時対応をした、新たな視点の技術開発がされている。デザインについてもっと検討が必要。
- ・デザインが悪い。せっかくのアイデアがだいなしである。
- ・ソーラー設備はどこか目立たない所にまとめて、照明器具とは分離した方がいいのではないのでしょうか。
- ・機能優先の開発ですね。形態もそうですが色についても避難時の人間の心理等にも配慮したカラー、素材といった絞り込みはできますか。
- ・デザインがいまひとつ。
- ・防災でもデザインすべき。色も問題。
- ・製品のコンセプトは評価するが器具本体のデザインは評価できない。機能だけでなく器具全体のデザインに対する配慮も必要。
- ・技術的にはよいと思いますが、各照明のデザインに工夫がほしい。変わったことをする必要はないが非常に骨太な設計なので、デザイナーの活用をご検討下さい。
- ・デザインが悪い、ちょっとがっかりした。

-
- ・デザインが未消化。
 - ・防災の製品はいざというときの効果が必要で、日常の時に目立たないことが大切だと思います。
 - ・トータルコスト、ライフサイクルなどに関する情報が前提。
 - ・ソーラーパネルのデザインがもっとよくなればと思います。
 - ・こういう分野は広がる。

会社名 日本興業株式会社

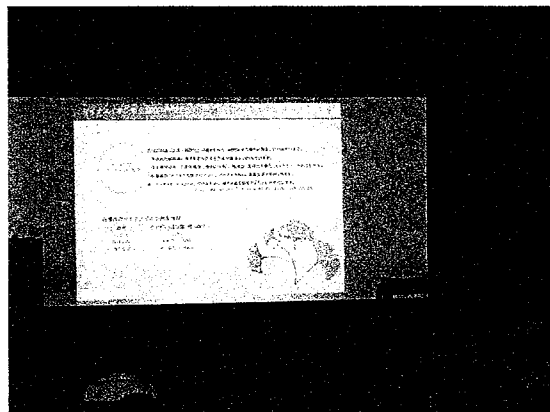
テーマ 環境舗装

所在地 〒769-2101 香川県さぬき市志度4614-13

TEL 087-894-1022

FAX 087-894-0603

プレゼン 藤谷 康 秋田耕治
担当者



◆アンケート結果

- ・新しい取り組みだと思う。
- ・植栽とか、思わずに空間とか、空間単位の主要部材とするような配慮が必要ではないか。(特に植栽との組合せ)
- ・マイナスイオン発生のメカニズムの説明をしてもらえればよいのでは。
- ・都市環境において臭いに着目する点は評価できる。臭いに対する製品の可能性は何かあると思う。癒しは空間向けでしょう。
- ・ユニークな発想の製品だと思った。今後、用途の検討が必要だと思った。
- ・快適な空間づくりをめざしていることがわかりました。
- ・なかなかおもしろい研究だ。しかし屋外では無理があるかもしれない。
- ・どこまで実効性があるのか。持続性は。
- ・興味ある試みです。もう少し客観的なデータがあるとよいと思う。継続して調査されることを望みます。
- ・室内利用にもっと目を向けてはいかが。
- ・大変面白い着想により製品化されている点が興味深い。
- ・利用範囲がせますぎる？
- ・面白い材料であるが使う所を選ぶように思う。インドアで使うには、テクスチャーが荒いように思いました。
- ・新鮮な情報を戴きました。室内の大空間で使えるかも知れない。
- ・面白い意外なアイデアでした。従来は考慮外にあった健康要素をも対象に取り組んだ発想は、これからの課題になるでしょう。
- ・マイナスイオンはうさんくさい。舗装材料としてモノとしてすぐれ美しいものを。
- ・企画主旨に疑問有り、必要性、費用的効果は？
- ・屋外等の具体的な設置場所でのマイナスイオン効果を具体的に示してほしい。
- ・取組としてはユニークだが、屋外空間での機能小。
- ・使い方次第でよい。気持ちのデザイン？
- ・着眼点よい。素材の数が多くなるとよい。
- ・面白いと思います。

-
- ・身体への好影響というのは製品性能として順位が高いのでしょうか？
 - ・建築内部空間での話なら理解できますが、外部空間ではどうでしょうか？
 - ・公共空間での幅広い使用が期待されます。
 - ・永久にマイナスイオンが発生するのか？
 - ・マイナスイオンが半永久的に発生しつづけるということがよく理解できない。

2004 都市環境デザインモニターメッセ参加会員

氏名	勤務先・住所	電話・FAX番号
天野 光一	日本大学理工学部社会交通工学科	
石嶺 一	株式会社沖縄計画機構	
伊藤 清忠		
伊藤 登	株式会社プランニングネットワーク	
伊藤 洋	有限会社CAU・プランニング	
井上 正良	株式会社アーバンデザインコンサルタント	
井口 勝文	京都造形芸術大学	
江川 直樹	関西大学工学部建築学科	
岡田 秀夫	株式会社住軽日軽エンジニアリング	
折井 徹	金門電気株式会社	
加藤 源	株式会社日本都市総合研究所	
金井 欣一	セントラルコンサルタント株式会社	
杵村 優一郎	杵村建築設計事務所	
工藤 勉	ヨシモトポール株式会社 大阪支店	
倉田 直道	株式会社アーバンハウス都市建築研究所	
小園 隆嗣	松下電工株式会社	
後藤 保正	日本街路灯製造株式会社	
斉藤 浩治	パンフィックコンサルタンツ株式会社東北本社	
阪井 暖子	Planning & Produce Studio SAI	
酒本 宏	株式会社グランドデザイン	
佐々木 政雄	株式会社アトリエ74 建築都市計画研究所	
繁野 舜	株式会社US計画研究所	

2004 都市環境デザインモニターメッセ参加会員

氏名	勤務先・住所	電話・FAX番号
重山 陽一郎	高知工科大学	
集山 一廣	株式会社竹中工務店名古屋支店	
杉山 朗子	株式会社日本カラーデザイン研究所	
鈴木 裕	株式会社NIPPONコーポレーション	
須永 徹子	株式会社TALO都市企画	
高橋 志保彦	高橋志保彦建築都市デザイン事務所／神奈川大学工学部建築学科	
田中 一雄	株式会社GK設計／東京芸術大学デザイン科	
土田 旭	株式会社都市環境研究所	
鳥越 けい子	サウンドスケープ研究機構／聖心女子大学教育学科	
中井川 正道	FIT環境デザイン研究所	
中嶋 猛夫	女子美術大学デザイン科環境計画	
中野 恒明	株式会社アプル総合計画事務所	
中村 豊四郎	アール・イー・アイ株式会社	
永吉 哲郎	興建産業株式会社	
成瀬 恵宏	株式会社都市設計工房	
南條 洋雄	株式会社南條設計室	
難波 健	兵庫県 県土整備部まちづくり局開発指導室	
長谷川 弘直	株式会社都市環境計画研究所	
服部 圭郎	明治学院大学経済学部経済学科	
府川 充	株式会社GK設計地域計画部	
福田 忠昭	株式会社環境デザイン機構	
堀口 浩司	株式会社地域計画建築研究所	

2004 都市環境デザインモニターメッセ参加会員

氏名	勤務先・住所	電話・FAX番号
本田 寿	本田寿建築設計事務所	
前原 信達	株式会社都市科学政策研究所	
松村 みち子	タウンクリエイター	
宮前 保子	株式会社スペースビジョン研究所	
邑上 守正	株式会社アーバンデザインコンサルタント	
八木 健一	八木造景研究室	
柳田 良造	ブラハアソシエイツ株式会社	
山川 良子	有限会社ワイズ環境デザイン室	
山名 清郷	日本技術開発株式会社	
横川 昇二	株式会社横川環境デザイン事務所	
吉田 八郎	アイエルビー株式会社	
渡辺 敏男	有限会社盛岡設計同人	